

第4講

微分法, 積分法

基礎の確認 4・1

(1) $f'(x) > 0$ のとき, $f(x)$ は増加する.

$f'(x) < 0$ のとき, $f(x)$ は減少する.

(2) 曲線 $y = f(x)$ 上の点 $(t, f(t))$ における接線の方程式は,

$$y - f(t) = f'(t)(x - t).$$

ポイントチェック

(1) $f(x) = x^3 + 2x + 1$ のとき, $y = f(x)$ 上の点 $(1, f(1))$ における接線の方程式を求めよ.

(2) 放物線 $y = x^2 + 2x + 4$ 上の点 $(t, t^2 + 2t + 4)$ における接線を l とする.

(i) l の方程式を求めよ.

(ii) 原点から放物線 $y = x^2 + 2x + 4$ に引ける接線の方程式を求めよ.

<ポイントチェック解答>

(1) 求める方程式は, $y - f(1) = f'(1)(x - 1)$ である.

$$f(x) = x^3 + 2x + 1, \quad f'(x) = 3x^2 + 2 \quad \text{より,}$$

$$f(1) = 1^3 + 2 \cdot 1 + 1 = 4, \quad f'(1) = 3 \cdot 1^2 + 2 = 5$$

であるから,

$$y - 4 = 5(x - 1).$$

$$y = 5x - 1.$$

(2)(i) l の方程式は,

$$y - (t^2 + 2t + 4) = (2t + 2)(x - t).$$

$$y = (2t + 2)x - t^2 + 4.$$

(ii) l が原点を通るとき,

$$0 = -t^2 + 4.$$

$$t = \pm 2.$$

よって, 求める方程式は,

$$y = 6x, \quad y = -2x.$$

演習

4・1

関数 $f(x) = x^3 - 3x^2 - 3x - 1$ がある.

- (1) $f(x)$ の極値を与える x の値を求めよ. また, 極大値と極小値の和を求めよ.
- (2) 原点から曲線 $y = f(x)$ に引ける接線の方程式を求めよ.

基礎の確認 4・2

(1) 方程式 $f(x) = a$ の実数解は

$y = f(x)$ のグラフと $y = a$ のグラフの共有点の x 座標と一致する.

ポイントチェック 1

3 次方程式

$$x^3 - 3x - a = 0$$

が異なる 3 つの実数解をもつような定数 a のとりうる値の範囲を求めよ.

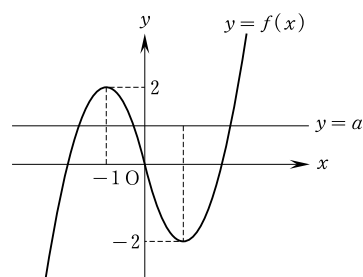
<ポイントチェック 1 解答>

$x^3 - 3x = a$ より, $f(x) = x^3 - 3x$ とおくと, $y = f(x)$

のグラフは右図のようになる.

よって, $y = f(x)$ のグラフと $y = a$ のグラフより, 求める a の値の範囲は

$$-2 < a < 2.$$



(2) $\int x^n dx = \frac{1}{n+1}x^{n+1} + C$ ($n = 1, 2, 3, \dots$; C : 積分定数).

$\int f(x) dx = F(x) + C$ のとき,

$$\int_a^b f(x) dx = [F(x)]_a^b = F(b) - F(a).$$

ポイントチェック 2

$f(x)$ が次のように定義されているとき, $\int_0^2 f(x) dx$ の値を求めよ.

$$f(x) = \begin{cases} -x + 1 & (x < 1) \\ -x^2 + 3x - 2 & (1 \leq x). \end{cases}$$

<ポイントチェック 2 解答>

$$\begin{aligned} \int_0^2 f(x) dx &= \int_0^1 (-x + 1) dx + \int_1^2 (-x^2 + 3x - 2) dx \\ &= \left[-\frac{1}{2}x^2 + x \right]_0^1 + \left[-\frac{1}{3}x^3 + \frac{3}{2}x^2 - 2x \right]_1^2 \\ &= \frac{1}{2} + \frac{1}{6} \\ &= \frac{2}{3}. \end{aligned}$$

演習

4・2

次の問に答えよ。

- (1) 3次方程式 $x^3 - 3x + 1 = 0$ は相異なる3つの実数解をもつことを示せ。
- (2) $x^3 - 3x + 1 = 0$ の解で最小のものを α ，最大のものを β とする。このとき，次の定積分の値を求めよ。

$$\int_{\alpha}^{\beta} |x^2 - 1| dx.$$

基礎の確認 4・3

- (1) 2つの関数 $f(x)$, $g(x)$ が区間 $a \leq x \leq b$ において $f(x) \geq g(x)$ のとき, $y = f(x)$, $y = g(x)$ のグラフと 2 直線 $x = a$, $x = b$ で囲まれた部分の面積 S は,

$$S = \int_a^b \{f(x) - g(x)\} dx.$$

- (2) 定積分について, 次の式が成り立つ.

$$\int_a^\beta (x - \alpha)(x - \beta) dx = -\frac{1}{6}(\beta - \alpha)^3.$$

ポイントチェック

- (1) 放物線 $y = x^2$, x 軸, 直線 $x = 3$ で囲まれた部分の面積を求めよ.
 (2) 放物線 $y = x^2 - 5x - 3$ を C とする.
 (i) C と x 軸の交点の x 座標を求めよ.
 (ii) C と x 軸で囲まれた部分の面積を求めよ.
 (iii) C と $y = -x^2$ で囲まれた部分の面積を求めよ.

<ポイントチェック解答>

- (1) 求める面積は,

$$\int_0^3 x^2 dx = \left[\frac{x^3}{3} \right]_0^3 = 9.$$

- (2)(i) $x^2 - 5x - 3 = 0$ より,

$$x = \frac{5 \pm \sqrt{37}}{2}.$$

- (ii) $\frac{5 - \sqrt{37}}{2} = \alpha$, $\frac{5 + \sqrt{37}}{2} = \beta$ とすると, α , β は方程式 $x^2 - 5x - 3 = 0$ の 2 解であるから,
 $x^2 - 5x - 3 = (x - \alpha)(x - \beta)$.

よって, 求める面積は,

$$\begin{aligned} -\int_\alpha^\beta (x^2 - 5x - 3) dx &= -\int_\alpha^\beta (x - \alpha)(x - \beta) dx = \frac{1}{6}(\beta - \alpha)^3 \\ &= \frac{1}{6} \left(\frac{5 + \sqrt{37}}{2} - \frac{5 - \sqrt{37}}{2} \right)^3 \\ &= \frac{1}{6} (\sqrt{37})^3 = \frac{37\sqrt{37}}{6}. \end{aligned}$$

- (iii) $x^2 - 5x - 3 = -x^2$ より,

$$2x^2 - 5x - 3 = 0. \quad (2x + 1)(x - 3) = 0. \quad x = -\frac{1}{2}, 3.$$

$2x^2 - 5x - 3 = 2\left(x + \frac{1}{2}\right)(x - 3)$ であるから, 求める面積は,

$$\begin{aligned} \int_{-\frac{1}{2}}^3 \{-x^2 - (x^2 - 5x - 3)\} dx &= -2 \int_{-\frac{1}{2}}^3 \left(x + \frac{1}{2}\right)(x - 3) dx \\ &= \frac{2}{6} \left\{ 3 - \left(-\frac{1}{2}\right) \right\}^3 = \frac{1}{3} \left(\frac{7}{2}\right)^3 = \frac{343}{24}. \end{aligned}$$

演習**4・3**

2点 $A(0, 1)$, $B(3, 4)$ と曲線 $C_1: y = x^2 + 3x + 4$ を考える.

- (1) 点 P が C_1 上を動くとき, 3点 A, B, P を頂点とする三角形の重心が描く曲線 C_2 の方程式を求めよ.
- (2) C_1 と (1) の曲線 C_2 で囲まれた部分の面積を求めよ.